

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。




快適に使用していただくために

— グリップライン 歩行補助手すり 取扱いに際してのご注意とお願い —

- 製品を安全に正しく、長くお使いいただくために、ご使用になる前にこの説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

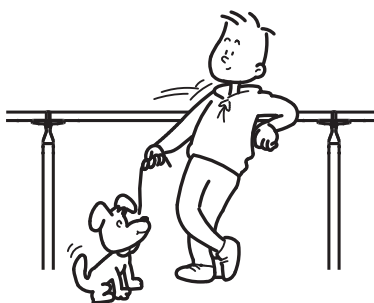
安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●安全上のご注意

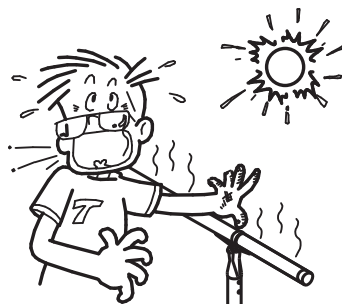
警告

- 本製品は、歩行補助を目的とするもので、転落防止の機能はありません。高い階段の開放側や断崖地など、転落をしてケガをするおそれのある場所には使用できません。弊社商品の「グリップライン転落防止柵」と併用した場合は除きます。

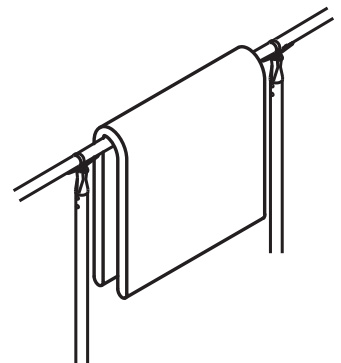
注意



- 手すりに乗ったり、ぶら下がったり、腰かけたりしないでください。部材が変形・破損したり、ケガをするおそれがあります。特にお子様をあそばせないようにご注意ください。



- 太陽熱により、手すりの表面が高温になっている場合がありますので、注意して使用してください。万が一、皮膚の敏感な箇所が触れると火傷をするおそれがあります。



- 手すりに雨具・洗濯物・布団など重いものを掛けないでください。部材が変形・破損するおそれがあります。

お願い

- 年に1回、ネジやボルトにゆるみがないか点検してください。点検の依頼は、お買い上げの販売店・工事店または、LIXIL「お客様相談室」にお問い合わせください。

●アルミ部分の取扱いの注意とお手入れについて

- 小石・砂などはこまめに取り除いてください。よごれを放置するとアルミ表面の劣化等、悪い影響を与えることがあります。
- アルミ部分のお手入れにシンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。表面が変色するおそれがあります。
- 表面に付着したよごれを長時間放置しておくとう腐食の原因になりますので以下の点を守ってよごれを落としてください。

お願い

- よごれの軽い場合は、水でぬらした布かスポンジで汚れを拭き取り、そのあと乾拭きしてください。
- よごれのひどい場合は、中性洗剤をうすめた液でよごれを落として、洗剤が残らないようによく水洗いした後、乾拭きしてください。
- よごれが著しく、サビが発生している場合は、中性洗剤を付けた固めのナイロン製たわし、または研磨材入りクリーナーで軽くこすり、よごれやサビを落としてください。その後水洗いをして、乾拭きしてください。

補足

- 小石が当たるなどして表面についたキズは、放置すると腐食の原因になります。弊社純正のアルミ形材補修用塗料をご利用ください。タッチペン式なので、簡単に補修ができます。

●樹脂部分の取扱いの注意とお手入れについて

- 樹脂手すり材の表面に農薬や殺虫剤等の薬剤が付着しないように注意してください。表面が変色するおそれがあります。
- 樹脂手すり材にシンナー、ベンジンなどの有機溶剤が長時間、触れないようにしてください。材料が変形、変色するおそれがあります。
- 樹脂手すり付近で、たき火をしないでください。部材が変形、破損するおそれがあります。
- 樹脂手すり材の表面は、抗菌剤入りの軟質樹脂です。屋外に何年も放置すると表面が白く変化したり、抗菌性能が無くなったりしますので、年に数回は以下の点を守ってお手入れをしてください。

お願い

- 水洗いをしてから、乾拭きをしてください。
- 表面が白く変化した場合は、布でみがくように拭取ってください。
- 強酸、強アルカリが長時間、触れないようにしてください。
- よごれや油等が付着した場合は、アルミのお手入れと同様によごれを落としてください。

補足

- 樹脂手すりのキズは補修では戻りません。キズが付いたり、古くなった樹脂部分は新品との取替えが可能ですので、お買い上げの販売店・工事店または、LIXIL「お客様相談室」にお問い合わせください。